

青森山田6連覇



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2009

インターネット
号外

購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキュー

大湊、下北初の甲子園ならず



【大湊 青森山田】5回裏、青森山田1死三塁、氏家のスクイズで三塁から井戸川⑥が生還。1-1の同点とする。捕手・佐藤

▽決勝

大湊	0	1	0	0	0	0	0	2
青森山田	0	0	0	1	3	0	0	X
							4	3

(大)和田—佐藤
(青)齋藤、井上—氏家
▽本塁打||和田(大)▽三塁打||中村(青)▽二塁打||井戸川2、宮守(青)

第91回全国高校野球選手権青森大会は最終日の28日、青森市営球場で決勝戦を行い、青森山田が4-3で大湊を破り、6年連続10回目の甲子園切符を手にした。

決勝は下北勢初の甲子園出場をめざす大湊と県勢初の夏6連覇をかけた青森山田の対決となった。

青森山田は1点を追う五回、1死三塁から氏家がスクイズを決めて同点に追いついた。六回には先頭打者山田の三塁打を皮切りに4本の長短打で3点を奪い、4-1と勝ち越した。

守っては三回から登板した

井上が要所を締め、九回の大湊の反撃を2点に抑えて逃げ切った。

大湊は二回、投手和田の左越本塁打で先制。六回を除き毎回走者を出し、青森山田を追いつめた。3点差で迎えた九回表には無死満塁から佐藤の左前適時打などで2点を返し、なお2死一、三塁の好機をつかんだが、和田のライナーが遊撃手正面に飛び試合終了。昨夏の王者・青森山田と互角に戦ったものの、あと一歩及ばなかった。

詳細は朝刊で